

2024年5月第2週号 (2024年5月7日発行)



■主要指標の動き■ 2024年5月3日時点(1週間前=4月26日、3か月前=2月3日、6か月前=2023年11月3日、1年前=5月3日) なお、休場の場合は直前の営業日のデータを使用

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	23年末比
世界株価 注1	412.97	1.0	4.4	17.0	21.1	6.4
先進国株価 注2	10,541.33	0.8	4.0	17.5	22.1	6.6
先進国(除く日本)株価 注3	12,124.06	0.6	3.9	17.5	22.2	6.5
新興国株価 注4	557.48	2.0	8.1	13.1	12.4	4.4
日経平均株価	38,236.07	0.8	5.7	19.7	31.1	14.3
JPX日経インデックス400	24,812.14	1.8	8.1	19.2	32.7	16.1
TOPIX(東証株価指数)	2,728.53	1.6	7.4	17.5	31.5	15.3
東証プライム市場指数	1,404.32	1.6	7.5	17.5	31.5	15.3
東証スタンダード市場指数	1,249.51	0.6	1.5	12.0	16.9	6.9
東証グロース市場指数	825.47	▲0.0	▲7.6	▲3.2	▲12.7	▲7.4
NYダウ工業株30種	38,675.68	1.1	0.1	13.5	15.7	2.6
S&P 500種	5,127.79	0.5	3.4	17.7	25.4	7.5
ナスダック総合	16,156.33	1.4	3.4	19.9	34.4	7.6
ナスダック100	17,890.79	1.0	1.4	18.5	37.3	6.3
フィラデルフィア半導体	4,716.19	▲0.4	8.7	36.5	59.5	12.9
欧州 ストックス・ヨーロッパ600	505.53	▲0.5	4.5	13.8	9.3	5.5
英国 FTSE100	8,213.49	0.9	7.9	10.7	5.5	6.2
ユーロ圏 ユーロ・ストックス	508.68	▲0.9	5.7	16.0	11.5	7.3
ドイツ DAX	18,001.60	▲0.9	6.4	18.5	13.8	7.5
中国 CSI300	3,604.39	0.6	13.4	0.6	▲10.5	5.1
中国 上海A株	3,254.70	0.5	13.7	2.4	▲6.6	4.3
中国 深圳A株	1,836.82	1.6	17.7	▲6.4	▲14.6	▲4.5
中国 創業板	1,858.39	1.9	19.9	▲5.6	▲20.1	▲1.7
香港 ハンセン	18,475.92	4.7	18.9	4.6	▲6.2	8.4
台湾 加権	20,330.32	1.0	12.6	23.2	30.7	13.4
韓国 KOSPI	2,676.63	0.8	2.3	13.0	7.0	0.8
シンガポール ST	3,292.93	0.4	3.6	4.7	0.9	1.6
タイ SET	1,369.92	0.7	▲1.0	▲3.5	▲10.7	▲3.2
インドネシア ジャカルタ総合	7,134.72	1.4	▲1.4	5.1	4.7	▲1.9
フィリピン 総合	6,615.55	▲0.2	▲1.4	10.5	0.1	2.6
ベトナム VN	1,221.03	1.0	4.1	13.4	16.4	8.1
インド SENSEX	73,878.15	0.2	2.5	14.8	20.7	2.3
豪州 S&P/ASX200	7,628.97	0.7	▲0.9	9.3	6.0	0.5

指標	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	23年末比
中南米						
ブラジル ボベスバ	128,508.67	1.6	1.0	8.8	26.2	▲4.2
メキシコ IPC	57,135.26	▲1.2	▲1.9	11.4	4.0	▲0.4
東欧						
ロシア RTS(米ドル建て)	1,184.68	▲0.2	6.0	8.3	17.5	9.3
トルコイスタンブール100	10,276.88	3.6	18.6	33.4	129.1	37.6
その他						
南アフリカ FTSE/JSEアフリカ全株	76,428.33	1.4	2.8	4.9	▲2.3	▲0.6
エジプト EGX30	26,113.71	0.8	▲8.2	15.3	51.0	4.9
債券						
日本国債 注5	332.49	0.0	▲2.3	0.3	▲5.5	▲2.7
先進国(除く日本)国債 注6	966.08	1.1	▲1.1	3.5	▲1.0	▲2.9
新興国債券 注7	768.81	1.2	2.9	10.5	9.2	1.6
利回り*						
日本国債2年物	0.290	-0.004	0.202	0.142	0.325	0.237
日本国債10年物	0.901	0.010	0.229	-0.025	0.480	0.287
日本国債20年物	1.688	0.031	0.229	-0.009	0.654	0.299
日本国債30年物	1.985	0.045	0.228	0.106	0.713	0.352
米国債2年物	4.818	-0.178	0.452	-0.023	1.012	0.567
米国債10年物	4.510	-0.155	0.488	-0.063	1.170	0.630
ドイツ国債2年物	2.924	-0.064	0.355	-0.037	0.283	0.520
ドイツ国債10年物	2.495	-0.080	0.254	-0.150	0.248	0.471
イタリア国債10年物	3.812	-0.113	-0.004	-0.701	-0.306	0.112
スペイン国債10年物	3.265	-0.095	0.097	-0.419	-0.050	0.272
商品など						
東証REIT(配当込み)	4,504.65	1.4	3.2	2.1	2.4	2.8
グローバル(米ドルベース)	640.42	2.0	▲1.2	8.5	4.7	▲5.0
REIT指数注8(ヘッジなし円ベース)	752.94	▲0.9	1.9	11.1	18.4	3.0
香港REIT 注9	489.60	1.2	▲12.9	▲12.1	▲30.0	▲21.6
オーストラリアREIT 注9	1,132.48	3.1	4.9	25.3	22.7	7.9
北海ブレント原油先物	82.96	▲7.3	7.3	▲2.3	14.7	7.7
WTI原油先物	78.11	▲6.8	8.1	▲3.0	13.9	9.0
ニューヨーク金先物	2,308.60	▲1.6	12.4	15.5	13.3	11.4
CRB指数	286.51	▲3.5	7.0	1.7	11.7	8.6
シンガポール鉄鉱石先物	117.33	▲0.6	▲7.1	▲4.6	15.8	▲16.2
S&P MLPトータルリターン指数	8,369.89	▲0.5	9.1	13.1	36.1	13.3
S&P BDCトータルリターン指数	401.62	▲0.0	7.2	14.7	33.6	8.3
ビットコイン	62,928.89	▲1.6	46.2	81.8	120.6	48.0

*「利回り」変化のデータは、騰落率(%)ではなく、騰落幅
 注8 グローバルREIT指数 : S&PグローバルREIT指数(トータルリターン)
 注9 香港/オーストラリアREIT指数 : S&Pの各地域/国REIT指数(トータルリターン、現地通貨ベース)

為替(米ドル・インデックスを除き、対円)	先週末	騰落率(%)				
		週間	3か月	6か月	1年	23年末比
米ドル・インデックス	105.03	▲0.9	1.1	0.0	3.6	3.6
米ドル	153.05	▲3.3	3.1	2.4	13.6	8.5
カナダ・ドル	111.83	▲3.4	1.5	2.3	13.0	5.2
ユーロ	164.72	▲2.7	2.9	2.8	10.5	5.8
英ポンド	192.02	▲2.9	2.5	3.8	13.4	6.9
スイス・フラン	169.17	▲2.3	▲1.1	1.8	11.0	0.9
スウェーデン・クローナ	14.15	▲2.3	0.3	3.1	7.7	1.2
アイスランド・クローネ	1.096	▲2.7	1.5	1.9	10.4	5.6
ノルウェー・クローネ	14.07	▲1.9	0.6	4.0	12.3	1.5
デンマーク・クローネ	22.08	▲2.8	2.8	2.8	10.4	5.7
中国元	21.13	▲2.9	2.5	3.0	7.8	6.4
香港ドル	19.59	▲3.2	3.2	2.6	14.1	8.5
台湾ドル	4.73	▲2.4	▲0.6	2.1	7.0	2.5
韓国ウォン(100ウォン当たり)	11.22	▲2.5	0.0	▲0.7	11.4	2.9
シンガポール・ドル	113.35	▲2.4	2.6	2.8	11.9	6.1
マレーシア・リンギ	32.30	▲1.7	3.9	1.6	6.1	4.6
タイ・バーツ	4.17	▲2.7	▲0.1	▲1.0	4.9	1.5
インドネシア・ルピア(100ルピア当たり)	0.952	▲2.5	0.4	0.2	3.7	3.9
フィリピン・ペソ	2.67	▲1.6	1.9	▲0.3	9.0	4.6
ベトナム・ドン(100ドン当たり)	0.600	▲3.2	▲1.5	▲1.3	4.1	2.7
インド・ルピー	1.83	▲3.1	2.3	2.2	10.9	7.7
オーストラリア・ドル	101.15	▲2.2	4.7	4.0	12.5	5.3
ニュージーランド・ドル	91.96	▲2.2	2.2	2.6	9.6	3.2
ブラジル・レアル	30.15	▲2.5	0.9	▲1.1	11.8	3.7
メキシコ・ペソ	9.02	▲2.2	4.2	5.4	20.1	8.5
コロンビア・ペソ(100ペソ当たり)	3.91	▲3.7	3.6	4.1	34.3	7.5
チリ・ペソ(100ペソ当たり)	16.29	▲2.3	4.2	▲4.5	▲2.8	1.8
ペルー・ヌエボ・ソール	41.09	▲2.8	6.1	3.1	13.2	7.9
ロシア・ルーブル	1.67	▲2.9	2.3	3.8	▲2.7	6.2
ポーランド・ズロチ	38.09	▲2.9	2.7	5.9	17.3	6.3
ハンガリー・フォリント(100フォリント当たり)	42.27	▲2.0	1.4	0.1	6.6	4.1
ルーマニア・レイ	33.12	▲2.6	2.9	2.7	9.5	5.9
トルコ・リラ	4.72	▲2.7	▲2.9	▲10.2	▲31.3	▲1.3
南アフリカ・ランド	8.27	▲1.8	5.3	1.1	12.2	7.3
エジプト・ポンド	3.19	▲3.4	▲30.0	▲33.9	▲26.7	▲30.0

(騰落率がプラスの場合は各通貨高、マイナス▲の場合は円高)

※右表の為替レートは原則としてニューヨークの17時時点のものであり、弊社投資信託の基準価額の算定に用いられるものと大きく異なることがあります。また、ビットコインのデータもニューヨーク17時時点です。

指数に関する著作権等の知的財産権その他一切の権利は、当該指数の算出元または公表元に帰属します。

データは過去のものであり、将来の運用成果などを約束するものではありません。

注1 世界株価指数 : MSCIオールカントリー・ワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注2 先進国株価指数 : MSCIワールド・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注3 先進国(除く日本)株価指数 : MSCI-KOKUSAIインデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注4 新興国株価指数 : MSCIエマージング・マーケット・インデックス(米ドルベース、ネットトータルリターン)
 注5 日本国債指数 : FTSE日本国債インデックス(円ベース)
 注6 先進国(除く日本)国債指数 : FTSE世界国債インデックス(除く日本、米ドルベース)
 注7 新興国債券指数 : JPモルガン・エマージング・マーケット・ボンド・インデックス・プラス(ヘッジなし・米ドルベース)

当資料は、日興アセットマネジメントが情報提供を目的として作成したものであり、特定ファンドの勧誘資料ではありません。また、弊社ファンドの運用に何等影響を与えるものではありません。なお、掲載されている見解および図表等は当資料作成時点のものであり、将来の市場環境の変動等を保証するものではありません。投資信託は、値動きのある資産(外貨建資産には為替変動リスクもあります。)を投資対象としているため、基準価額は変動します。したがって、元金を割り込むことがあります。投資信託の申込み・保有・換金時には、費用をご負担いただく場合があります。詳しくは、投資信託説明書(交付目論見書)をご覧ください。



■先週の主な出来事■ (株式市場での反応を○、△、×の順で評価)

日付	市場の反応	国・地域	指標など(コメント)
4月29日(月)	△	アジア	日本市場が祝日で休場となる中、海外市場で円相場が乱高下 祝日で日本市場が休場となる中、海外市場で円相場が一時、1ドル=160円台前半と、1990年4月以来の円安・ドル高水準となった。しかし、その後、154円台半ばまで急反発した後、155~156円台で推移した。市場では、日本政府・日銀が円買い介入を実施したとの見方が広がったが、神田財務官は、為替介入の有無についてコメントせず、過度な為替変動による悪影響は看過し難いとして、必要に応じて適切な行動をとると述べた。なお、28日に投開票が行なわれた衆議院の3つの補欠選挙で、自民党が2つの不戦敗を含め全敗した。また、中国では、週内に中国共産党中央政治局が会合を開き、追加の景気刺激策として不動産政策の緩和について議論するとの見方が広がった。本土系の不動産開発会社を中心に、中国本土・香港株式が上昇した。
			○
30日(火)	○	アジア	中国共産党中央政治局、景気支援を強化する方針を示す 4月のPMI(購買担当者指数)は、製造業で前月比▲0.4ポイントの50.4、非製造業では▲1.8ポイントの51.2だった。また、民間集計の同月の製造業PMIは+0.3ポイントの51.4だった。同指数は50が好・不調の境目。中国共産党中央政治局は、習近平総書記が主催した会議の後、景気支援の強化に向け、預金準備率や金利などの政策手段を柔軟に活用する必要があるとしたほか、不動産危機への新たな対応策を検討すると表明した。中国本土株式は、上昇する場面もあったものの、利益確定売りや翌日からの連休を控えての持ち高調整の売りなどから、引けでは反落した。香港株式は上昇し、その後も、祝日を挟んで週末まで続伸した。祝日明けの日本では、前日の米株高に加え、国内企業からの業績見通しや株主還元の発表が好感されたことなどから、株式相場が上昇した。
			×

5月1日(水)	△	米国	FOMCで政策金利は据え置き、QTのペースは市場予想以上に抑制 民間調査の集計で、4月の雇用者数は前月比+19.2万人と、予想を上回った。一方、3月の求人件数は848.8万件と、予想を下回り、2021年2月以来の低い水準となった。4月のISM(供給管理協会)製造業景況指数は前月比▲1.1ポイントの49.2と、予想以上に落ち込み、好・不調の境目の50を2ヵ月ぶりに下回った。また、FRB(連邦準備制度理事会)は、2%の物価目標の達成に向けたインフレ率改善に進展が見られないとして、市場予想通り、政策金利の据え置きをFOMCで決定した。FRBのハウエル議長は会見で、物価目標の達成に向けた確信が得られるまで、従来の想定より時間がかかりそうだと述べたが、次の動きが利上げとなる可能性は低いと指摘した。FRBの保有資産を削減するQT(量的引き締め)については、従来、月600億ドルとしてきた米国債の削減上限を6月から250億ドルに抑えると発表された。国債利回りは、利上げの可能性は低いとの議長発言や、市場予想を上回るQT減速などを受けて低下した。株式市場では、前日の株安を受け、主力株の一部に買いが入ったことなどから、ニューヨーク・ダウ工業株30種は反発したが、前日に発表された、個別企業からの冴えない四半期実績や売上見通しなどを受け、半導体関連株が売られたことなどから、S&P500、ナスダック総合の両指数は続落した。外国為替市場ではドルが円以外の主要通貨に対して売られたが、円相場は一時、153円前後に上昇した後、154円台で引けた。原油先物は、米週間統計で原油やガソリンの在庫が市場予想に反して増加したことや、イスラエルとハマスの停戦交渉の進展観測などを背景に下落した。
			2日(木)
3日(金)	○	米国	雇用者数は半年ぶりの小幅な伸び、失業率は予想外の上昇、賃金の伸びは鈍化 4月の非農業部門雇用者数が前月比+17.5万人と、予想を下回った。また、失業率が3.9%と、予想を上回ったほか、平均時給は前年同月比+3.9%と、予想以上に鈍化し、2021年6月以来の小幅な伸びとなった。4月のISM非製造業景況指数は前月比▲2.0ポイントの49.4と、予想外の低下となり、好・不調の境目の50を1年4ヵ月ぶりに下回った。事業活動を示す指数が低下した一方、仕入れ価格指数が3ヵ月ぶりの水準に上昇したことなどが影響した。欧米の国債利回りは、雇用統計の発表を受け、年後半の米利下げ観測が強まったことなどから低下したが、ISM非製造業景況指数の仕入れ価格指数の上昇が明らかになると、下げ幅が縮まった。欧米株式相場は、前日の米主要IT企業からの業績見通しや増配・自社株買いの発表が好感されたことなどもあり、ハイテク株を中心に上昇し、英FTSE100指数は最高値を更新した。外国為替市場ではドルが売られ、円相場は一時、151円86銭と、約3週間ぶりの円高・ドル安水準となったが、153円前後で引けた。原油先物は下落し、WTIで1バレル=78ドル台と、3月中旬以来の安値で引けた。

■今週の主な注目点■

オーストラリアで6~7日、英国で8日に中央銀行の政策決定会合が開催される。米国ではFRB理事や地区連銀総裁の講演等が予定されている。日本では、4月の日銀金融政策決定会合での主な意見(9日)が公表されるほか、企業の決算発表が佳境を迎える。また、中国では4月の貿易統計(9日)や同月の物価統計(11日)、米国では5月のミシガン大学消費者信頼感指数速報(10日)が発表される。

(信頼できると判断したデータをもとに日興アセットマネジメントが作成)